

記念公演・式典を終えて

滝川市民生委員 児童委員連合協議会

「民生委員制度 創設100周年を迎えて」

滝川市民生委員児童委員連合協議会

会長 南 博雅

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した済世顧問制度に始まり、方面委員制度を経て創設以来100周年という記念すべき年を迎えました。また、児童委員制度も昭和22年に創設以来70周年の節目を迎えました。この間、民生委員児童委員はその時代、時代における地域福祉の担い手として、困りごとを抱えながら地域で暮らす人たちを支援するとともに、子どもたちの健全やかな成長に力を尽くしてきました。

この度、民生委員制度創設100周年記念式典を開催し、100年間の歴史と伝統をかみしめ、住民に最も身近な相談役として地域の人々との信頼関係の中で築き上げてきた多くの実績を踏まえ、次の100年に向けてのスタートをきりました。



滝川市婦人会 人形劇部

「人権啓発指人形劇 100回公演を終えて」

滝川市婦人会人形劇部

部長 工藤 淑江

いじめ根絶と叫ばれながらも痛ましい事件が起きている現状に、なんとも云われぬ悲しみに心が痛みます。

私達は、人権意識の大切さを幼児期からの教育が基本であることとし、人形劇を通して人権意識啓発運動を18年間に亘り活動が続けてまいりました。昨年11月14日芦別みどり幼稚園の公演を以て記念すべき100回目を無事終えることが出来ました。

部員それぞれ高齢化による色々な不都合をのりこえ、皆一致団結し続けてこられた事に皆さんの感慨も一入と思えます。12月21日細やかなからお祝の会を催し、お互い思い出を語り、嬉しい合ったところでした。関係者の皆様のご支援に感謝し、これからも健康に留意し、続けていきたいらと念じるばかりでございます。



今年度も多くのご支援・ご協力ありがとうございました



◎編集後記◎

長い歴史を持つ様々なボランティア団体。市内にも多くありますが、皆さんの熱心な活動の継続が、次世代への継承にもつながっているのだと感じます。何事も努力を惜しまずコツコツと続けることが大切なのですね。「継続は力なり」という言葉を胸に、来年度も頑張ります！（Y）

<発行> 滝川市ボランティア連絡協議会広報部会

部会長：岸部三和子 部会員：前田ひとみ、安居弘美、野村幸子、花田瑞子、田村應佳

滝川市明神町1丁目3番1号 NTT 東日本滝川ビル1F TEL 0125-24-8640

<印刷> 有限会社 田中タイプ印刷